

# 木材ニュースレター

(財)日本木材総合情報センター

TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

## 木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(25年2月分)

1. 調査実施期間 平成25年 1月20日 ～平成25年2月10日

### 2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。

1月分の回答企業数は30社、回収率は75.0%である。

### 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

$$\text{Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス)} = \{(\text{「増加」の評価を行った回答の割合}) \times 2 + (\text{「やや増加」の評価を行った回答の割合}) - (\text{「減少」の評価を行った回答の割合}) \times 2 - (\text{「やや減少」の評価を行った回答の割合})\} \div 2$$

したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

### 4. 調査結果の概要

#### (1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		25/2月	25/3月	25/4月
仕入動向	国産材	13.0	13.0	2.2
	外材	15.5	1.7	-6.9
販売動向	国産材	10.9	15.2	8.7
	外材	7.1	7.1	1.8
在庫動向	国産材	2.3	6.8	-2.3
	外材	7.4	-13.0	-14.8

仕入れは、外材は品薄、価格上昇等もあって2月はプラスだが4月に向けマイナスに、国産材は先行き不透明だが4月に向けプラス基調で推移。販売は4月に向け国産材、外材ともプラス基調で推移。在庫は、国産材、外材とも2月はプラスだが外材の品薄、価格上昇の影響等もあって国産材、外材とも4月に向けマイナスに、特に外材の落ち込みが大きい。

#### (2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	25/2月	25/3月	25/4月
スギ正角(グリーン)	3.8	11.5	8.3
スギ正角(KD)	17.9	17.9	11.5
ヒノキ正角	14.3	25.0	15.4
ヒノキ土台角	17.9	17.9	15.4
米ツガ正角(現地挽)	39.3	35.7	21.4
米ツガ防腐土台角	36.7	33.3	23.3
米ツガ割物(現地挽)	40.0	40.0	23.3
米マツ平角	46.7	36.7	21.4
北洋アカマツタルキ(現地挽)	62.5	50.0	23.3
ホワイトウッド集成管柱	75.0	56.3	26.7
レッドウッド集成平角	75.0	60.7	32.1
型枠合板(輸入)	65.4	42.3	16.7
針葉樹構造用合板	61.5	42.3	20.8
針葉樹構造用合板(厚物)	61.5	38.5	20.8

スギ正角(グリーン)、スギ正角(KD)、ヒノキ正角及びヒノキ土台角とも外材の品薄、価格上昇もあって強保合いないし保合で推移。米ツガ正角、防腐土台角及び割物は、品薄、円安等で上昇、高値横ばいで推移。米マツ平角も、上昇、高値横ばい。北洋アカマツタルキも入荷減、品薄、円安で上昇、高値横ばい。WW集成管柱、RW集成平角とも品薄・円安で急上昇、高値横ばいで推移。合板は、輸入合板、構造用合板及び構造用(厚物)ともに上昇、高値横ばいで推移。

1. 荷動き	
仕入れ動向	<p>スプルーサー丸太はカナダ、アラスカとも出材増えず、丸太価格の上昇が止まらない。丸太、カスタムカット、中国挽き桎平割、全てのスプルーサーアイテムで不足感解消されず供給面での厳しさは益々増大。(東京：米材問屋) 昨年末WFPがLBR BASE売りを止め丸太入札に変えたため従来の形での入荷なくなる見込み。産地丸太在庫なく、円安により12月比30%以上値上がりし、今後SPの入荷途絶える公算大。(東京：米材問屋) 全面高で思うように仕入れができない。(東京：集成材等問屋) 品不足で思ったように仕入れができない。(東京：外材問屋)</p> <p>外材の品薄で仕入れが思うようにできない。国産材への影響も出始める。(東海：外材問屋)</p> <p>産地は雨季入で出材少なく価格は強保合。円安為替で仕入れ価格は強含み。(東京：南洋・中国材問屋) 現地価格が強く、なかなか新規のオーダーが決まらない。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>為替の影響大きい。仕入れ増を希望するも産地在庫少ない。(東京：広葉樹等問屋)</p> <p>良材製品が少なく、需要少ないが役物の無節の柱は集荷に苦労。(東京：国産材問屋)</p> <p>材により値上がりだけでなく品不足を訴える物があるが“にわか”的で納得いかない。(東京：仲買・小売)</p> <p>価格よりも材の確保優先で仕入れている。(東京：仲買・小売) 先高予想？品質低下。(東京：仲買・小売)</p> <p>輸入材値上がりのため、前回の値で在庫。(大阪：仲買・小売)</p>
販売動向	<p>米マツ一般材丸太では京浜マーケットでの需要面で大きな変化はないものの、問屋の仕入れコストは為替分も含め大幅にアップしており、今後の安定供給を考えれば値上げせざるを得ない状況。(東京・米材問屋) 産地情勢、円安にも係らず販売は全く不振、中国挽き良材製品も客の反応鈍い。(東京：米材問屋) さすがに1月は売上げ減。今後仕事が出れば売上げ増えるが、仕入れ高を売価に転嫁できるか？(東京：集成材問屋) 荷不足で問い合わせが多い。(東京：外材問屋) 不需要期ではあるが動きはまずまず。(東海：外材問屋)</p> <p>見積増加し、今後の荷動きに期待できそうだが、産地価格上昇分の転嫁が気になる。(東京：南洋・中国材問屋) 注文材の引き合いが活発。バンドルの荷動き悪いがバラ出しの動きはいい。(東京：南洋・中国材問屋) 1月は販売盛り上がり欠けたが、2月以降は動く予想。(東京：広葉樹等問屋)</p> <p>見積あるが動き悪い。(東京：国産材問屋) 忙しい訳ではないが値上がり。特にスギの羽柄材。(東京：国産材問屋)</p> <p>保育園・幼稚園物件多く構造材より造作材(積層材合)の動きが良い。(東京：仲買・小売) しばらくは良好。(東京：仲買・小売) 低調。(東京：仲買・小売) 政権交代後、住宅関係が非常に活発になってきた。(東海：仲買・小売) 2月は木造住宅建築があり、少し忙しくなりそう。(大阪：仲買・小売) プレカット工場は忙しいようだが発注が大手に偏っているのか一般工務店にはアベノミックスの効果は現れていない。為替と品不足でWWは値上がり必至。(大阪：仲買・小売)</p>
在庫動向	<p>京浜マーケットでの米・加原木の不良在庫は見受けられず特にスプルーサーに関しては問屋の手持ち在庫は無い状態が続く。(東京：米材問屋) 全く無し。(東京：米材問屋) 買いを進めているがメーカー、商社とも在庫少なく集められない。在庫は横ばいで推移しそう。(東京：集成材問屋) 外材は仮需的に仕入れを多めにしている。(東京：外材問屋) 3月以降の需要増に備え在庫増やしたいが入荷少なく思うような量が集められない。(東海：外材問屋)</p> <p>入荷量が少ないことから相変わらず欠品アイテム目立つ。(東京：南洋・中国材問屋) 円高為替時の安い在庫が無くなり新規のコスト高の玉が増えた。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>持てるだけ持っている。(東京：仲買・小売) 決算前で減らしたい。(東京：仲買・小売)</p>
2. 価格動向	
スギ正角	<p>売れ行きは良くないもののスギ柱は値上がりの模様。(東京：国産材問屋) まだ製品価格に響いていないが、丸太は強含み。年央にかけて製品にも波及する可能性も。(東京：国産材問屋) 外材全面高傾向も、国産材は落ち着いている。(東京：国産材問屋)</p> <p>WW管柱の不足でスギKDの引き合も出てきた。価格上昇も。(東海：外材問屋) 外材に引っ張られ上げの見通し。(東京：仲買・小売) 平均2,000~3,000円/m<sup>3</sup>アップ。(大阪：仲買・小売)</p>
ヒノキ正角 土台角	<p>入荷減で品薄、価格も上昇。(東海：外材問屋) この先上げてもスギほどではない。(東京：仲買・小売) 平均2,000~3,000円/m<sup>3</sup>アップ。(大阪：仲買・小売)</p>
米ツガ	<p>入荷減で品薄、価格も上昇。(東海：外材問屋)</p> <p>円安で輸入物は値上げが予想される。(東京：仲買・小売) 総じて上げ。(東京：仲買・小売)</p>
米マツ平角	<p>為替分の上昇はある。(東京：外材等問屋)</p> <p>大手メーカーは2,000円/m<sup>3</sup>値上げ、正角は5,000円/m<sup>3</sup>上げ。(東海：外材問屋)</p> <p>総じて上げ。(東京：仲買・小売) 2,000~3,000円/m<sup>3</sup>アップ。(大阪：仲買・小売)</p>
北洋アカマ ツタルキ	<p>入荷減、価格上昇。(東海：外材問屋)</p> <p>円安品薄で急上昇。(東京：仲買・小売) 2,000~3,000円/m<sup>3</sup>アップ。(大阪：仲買・小売)</p>
WW・RW 集成材	<p>欧州材は全面高が暫く続きそう。配給に近い状態。(東京：集成材等問屋) 仕入れ価格は上昇したが、プレカット直送が多く、まとまった動きは無い。(東京：集成材等問屋) RWは品不足。(東京：集成材等問屋) 品不足、国内WW柱1,750円/本、国内RW平角52,000円/m<sup>3</sup>。(東海：外材問屋)</p> <p>RW集成材平角の上げ幅が一番大。(東京：仲買・小売)</p> <p>前回より10%上昇。WW割物は11月よりも約1万円/m<sup>3</sup>アップ。(大阪：仲買・小売)</p>
合板	<p>針葉樹構造用及び針葉樹構造用(厚物)は品不足で手当困難。価格上昇。(東海：外材問屋)</p> <p>円安が影響し2月から商社が値上げを打ち出している。(東京：仲買・小売) ラワンは値上がり急すぎ、物が動かないとしばらくして落ちる可能性も。(東京：仲買・小売) 合板は全て値上がり傾向、厚物は品薄状態。(東海：仲買・小売) 厚みに関係なく品薄で値上がり。(大阪：仲買・小売)</p>